

北マリアナ諸島海外安全対策情報
平成30年度第3四半期（10月～12月）

1. 社会・治安情勢

平成30年11月13日に総選挙が実施されましたが、内政上特に問題はなく政情は安定しており、治安情勢も特段の変化は見られません。一般的に対日感情は良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類の発生状況（件数）は、殺人（0件）、強盗（0件）、暴行・傷害（1件）、性犯罪（1件）、詐欺（0件）、麻薬（0件）、侵入窃盗（2件（報道によれば、当該期中に17件発生））、窃盗（ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む）（0件）、その他犯罪（4件）です。

超大型台風 YUTU 以降、サイパン島内にて住宅や店舗等への侵入窃盗事件が立て続けに発生した旨報告されており、窃盗犯の侵入を防ぐため、まずは施錠を徹底するよう心掛け、その上で、必要に応じ、監視カメラや警報器等物的対策の措置についてもご検討ください。また、現金や金目の物等の管理にも十分ご注意ください。

また、観光客を狙ったひったくりや車上荒らし等の窃盗被害に遭わないよう、所持品、特に貴重品の管理には十分ご注意ください。

最近の主な犯罪事例は次のとおりです。

●10月14日夕刻、サイパン島中部ガラパン地区の商店にて、男がビール4缶を万引きしようとし、代金の支払いを求めた店員をナイフで刺し、怪我を負わせたとして逮捕されました。

●超大型台風 YUTU 以降、10月下旬から11月にかけて、サイパン島内で17件の侵入窃盗事件が報道されています。中部ガロライ地区では店舗への侵入窃盗事件が立て続けに発生し、中部ガラパン地区の自動車販売店ではガラスドアを割られ現金が盗まれ、同地区のレストランでは南京錠が壊され酒などが盗まれました。東部カグマン地区では住宅への侵入窃盗事件が4件発生しました。

●12月3日早朝、サイパン島中部ガラパン地区の診療所にて、何者かがガラスドアを割って侵入しました。これまでも南部ススペ地区のガソリンスタンド、南部サン・アントニオ地区のレストランでも侵入窃盗事件が発生しました。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題。

特にありません。